

ふれあいのみち

自然を感じるウォーキングコース



休暇村 富士

静岡県富士宮市佐折634

TEL 0544-54-5200

⑨ 夫婦けやき

猪之頭公園から鱒の家をぬけ南下します、清流の芝川を渡り再び県道へそのまま南下します。

正面に地元の人から「夫婦けやき」呼ばれる大木がありその横を通り過ぎるとのどかな田園風景の中を、田貫湖へ向かいます。



⑩ 田貫湖入口

県道414号線から田貫湖入口を右折し、林道をぬけ、田貫橋を渡ると田貫湖へはもう一息。湖畔沿いを富士山を背に休暇村に戻ります。



～ウォーキングについて～

- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行いましょう。

⑥ 陣馬の滝

「太鼓石」から東海自然歩道に戻り徒歩約2分のところに源頼朝が陣を張ったところから名付けられた「陣馬の滝」があります。上流からの水と、溶岩層の重なり目から湧きだす水が滝をつくっている、素朴で美しい滝です。また富士山の伏流水を汲めるスポットとしても知られています。



⑦ ワサビ田

東海自然歩道に別れをつけ、県道414号線へ向かいます。この猪之頭地区は、湧水を利用してワサビの栽培が盛んで道を歩いていると、「ワサビ田」がいたる所に目につきます。



⑧ 猪之頭公園

県道414号線を北上し猪之頭公園を目指します。県営富士養鱒場が右手にあります。富士宮市は「養殖マス」の生産量が日本一で富士山の伏流水で育ったマスは、臭みもなく美味しいと評判です。そのマス料理を猪之頭公園の敷地内にある「鱒の家」で味わうことができます。



① 田貫湖 出発

休暇村より目の前の田貫湖へ下ります。田貫湖は周囲約4km、水深約8mの人工湖です。湖の周りには遊歩道があり、散歩するのに最適です。また、ヘラブナ釣りのメッカとしても有名で湖畔には釣り人を多く見かけます。田貫湖と富士山の山頂から裾野まで見渡せる湖畔のビューポイントを通りながら休暇村対岸の案内板を目指します。



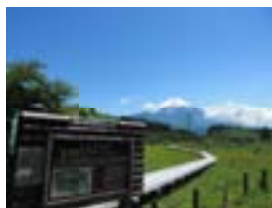
② 林道へ

湖岸を離れスギとヒノキ林の中のゆるやかな坂を登ります。ここから東海自然歩道に入ります。長者ヶ岳への登山口との分岐点をすぎ小田貫湿原へと向かいます。長者ヶ岳・天子ヶ岳は標高約1300mで休暇村からのトレッキングコースとしても人気があります。



③ 小田貫湿原

小田貫湿原は静岡県側の富士山麓唯一の湿原です。湿原内は木道も整備され大変歩き易くなっています。



ただし秋以降は枯れ葉の草原になってしまうので、新緑の春から夏にかけてがオススメです。天然記念物のモリアオガエルやトンボ・蝶などの貴重な生息地にもなっています。



所要時間：約4時間 距離：約15キロ

④ 畠山重忠の駒止の桜

東海自然歩道の案内板に沿って猪之頭地区に向かいます。この辺りの地域は、源頼朝の富士の巻狩りの伝説が、各所に残る集落です。東海自然歩道に沿って集落に入って行くと左手に「畠山重忠の駒止の桜」があります。1193年の源頼朝が行った、巻狩りの際に頼朝の家臣・畠山重忠がこの桜の木に馬を止めたとの言い伝えがあります。

⑤ 遠照寺

駒止めの桜を過ぎ、右手に「遠照寺」が見えてまいります、周辺には「撫川」と呼ばれる清流が流れていて、クレソンやバイカモが美しく繁茂しており、川の水の透明度におどろきます。また、敷地内にある奇妙な形の石は「太鼓石」と呼ばれ、源頼朝が滝壺から発見したと言われる伝説の石です。

